

宮城県感染症発生動向調査情報

令和05年03月16日発行

2023.3.6 ~ 2023.3.12 - 第10週 -

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第7週	第8週	第9週	第10週
水痘	3 0.75					2 0.07	5 0.09	42				
流行性耳下腺炎				1 0.13		1 0.04	2 0.03	15				
感染性胃腸炎	63 15.75	72 7.20	134 19.14	40 5.00	9 4.50	279 10.33	597 10.29	4,477	◎	◎	◎	◎
手足口病			1 0.14	1 0.13		1 0.04	3 0.05	9				
伝染性紅斑						1 0.04	1 0.02	8				
突発性発しん		1 0.10	2 0.29	1 0.13		8 0.30	12 0.21	148				
ヘルパンギーナ							0 0.00	0				
インフルエンザ	23 3.29	25 1.56	10 0.91	24 1.85	58 14.50	248 5.64	388 4.08	3,252	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.25	1 0.10	1 0.14			2 0.07	5 0.09	74				
流行性角結膜炎		2 0.67				2 0.33	4 0.33	22				
急性出血性結膜炎							0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 1.00	5 0.50	1 0.14	6 0.75		4 0.15	20 0.34	175	○	レ		
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	2				
無菌性髄膜炎	1 1.00						1 0.08	1				
マイコプラズマ肺炎						1 0.20	1 0.08	6				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症	4 1.00	1 0.10		5 0.63		3 0.11	13 0.22	278	○	○	○	レ
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	0				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病			1		1			◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	不明発疹症					3						

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(無症状病原体保有者)
塩釜管内 男性1名(第9週), 女性1名
仙台管内 女性4名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症
石巻管内 女性1名(O8)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症
仙台管内 男性1名(*Enterobacter cloacae* complex)
男性1名(*Enterobacter cloacae*)
男性1名(第9週, *Klebsiella aerogenes*)
女性1名(*Klebsiella aerogenes*)

侵襲性肺炎球菌感染症

大崎管内 男性1名

梅毒

石巻管内 男性1名(第4週)

仙台管内 男性1名, 女性1名

播種性クリプトコックス症

仙台管内 男性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症(患者総数)

宮城県(仙台市を除く) 870名

仙台市 656名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

気仙沼管内で注意報レベルを超えました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より
気仙沼管内 第10週採取分 SARS-CoV-2 1件

インフルエンザ患者より
気仙沼管内 第9週採取分 インフルエンザAH3 2件

感染性胃腸炎患者より
仙南管内 第9,10週採取分 ノロウイルスGⅡ群 4件
塩釜管内 第9週採取分 ノロウイルスGⅡ群 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定 第7週採取分 (2.13~2.19)	中間 第8週採取分 (2.20~2.26)	報告 第9週採取分 (2.27~3.5)
インフルエンザウイルスA(H3)	0件	0件	2件
インフルエンザウイルスC	0件	1件	0件
Aデングウイルス	0件	1件	0件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ】

県内の第9週の新型コロナウイルス感染症患者数は1,526名と10週連続で減少しています。インフルエンザ患者数は前週の379名から388名へわずかに増加しており、気仙沼管内では定点当たりの患者報告数が注意報発令基準値である10人を超えたため注意が必要です。

3月13日からマスク着用については個人の判断が基本となりましたが、定期的な換気、三密の回避、手洗い等の基本的な感染対策は引き続き徹底してください。マスク着用が推奨される場面等については下記URLをご参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/>

【感染性胃腸炎】

県内の定点医療機関からの患者報告数は前週の519名から597名へ2週連続で増加し、特に大崎、気仙沼管内で増加していることから今後も注意が必要です。

保育施設等での集団感染事例が発生しており、患者からはノロウイルスが検出されています。ノロウイルスは感染力が強く、感染経路も汚染した手指や食品など様々なので、調理・食事前の手洗いなどの基本的な対策を徹底し、感染者の糞便や吐物等の処理をする際は十分注意して下さい。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

